



Miraiz の1年



Miraizでは、通年39週回の平常授業を4つのタームに分けて行います。

春夏冬のお休み時期にはそれぞれ別にカリキュラムを組んで季節講習を行います。平常授業では学校よりも1～2ヶ月程度先行して学習しますが、季節講習ではそこまでに習った単元の反復・習熟・定着をはかります。受験学年は季節講習でも先行学習を進め、秋からの入試問題演習に備えます。

P

ターム

Pre-promotion Term
(進級準備期)

GWを過ぎた頃から、部活動や学校行事が本格化し、だんだん忙しくなってきます。さらに気温や湿度の上昇に反比例して勉強はおろそかになってしまいがち。期限や目標を意識したメリハリのある学習姿勢が重要です。

Miraizでは1年の基礎をなすこの時期を「種まき期」と位置づけ、はずせない重要ポイントを中心に「いま、やるべきこと」に的を絞った学習を進めます。また保護者会・個別面談も実施し、入試に向けた最新情報や生徒一人一人の状況・課題をくわしくお伝えいたします。

Miraizの新年度開講です。余裕を持ったスタートで新学年・新学期での有利なポジションを築きます。ひと足早く新学年単元の先行学習に入りますので、難しいなと思ったらすぐに遠慮なく質問してください。だいじょうぶ、先生たちはわかるまでじっくりと教えてくれますよ。もちろん授業外でも大歓迎です。受験生の皆さんはついに入試まで1年をきりました。先輩方の背中を追いかけてがんばろう！

S

ターム

Seeding Term
(種まき期)

夏季講習の集中授業で培った実力を更に伸ばしていくため、「Vもぎ」や「アドバンス/スタンダード模試」、「首都圏模試」などの実戦模試に挑戦します。制限時間を意識して効率よく得点に結びつける力を身につけます。学校定期テストの時期には中学校別対策プリントを配布し、日曜教室で対策勉強会なども行います。タームの終わりには塾内模試「M-IGP」で授業内容の定着度をチェック。事前には必須項目を網羅した課題も配布されますから、パワーアップのチャンスです。

G

ターム

Growing Term
(発展成長期)

年も明け、学年の総まとめです。やり残しや取りこぼしがないか問題演習でチェックしながら、新学年につながる発展的な単元も扱います。そして受験生はいよいよ勝負の刻を迎えます。1月半ばから2月末まで続く長い入試日程の間、不安と緊張の日々が続きますが、心配は要りません。入試頻出の小問演習や志望校別の効果的なアドバイスで、**Miraiz**が最後までしっかり支えます。また次の受験生である中2生・小5生は2月より新学年の先行学習をスタートします。

R

ターム

Reaping Term
(収穫期)

春季講習

8日間（または4日間）の集中学習です。前学年での重要単元の総まとめと、3月先行学習の振り返りで確実に「できる」ようにします。
4月からの入会をご検討の方も、ぜひご受講ください。最終日には全員を対象に志望校判定もできる「春季総括テスト」を実施します。



夏季講習

受験生は24日間、他学年は12日間の集中学習で、弱点の徹底強化をはかります。1年で最もまとまった時間がとれる夏は、追いつくにも追い越すにも差をつけるにも最大のチャンス。普段なかなか手が回らない理科・社会もこの機会にじっくりと取り組みます。その成果は最終日に「夏季総括テスト」で実感！

なお、受験学年と中2生は群馬県片品村にて4泊5日の特訓合宿を行います。卒業生が口をそろえて一番の思い出に挙げる看板イベントです。



冬季講習

受験生は連日、最新の入試問題を本番同様の緊張感で徹底的にやり込みます。正月特訓と連動し、頻出重要項目を総点検。「あと1点」にこだわって、知識と解法を確認します。中2生・小5生は入試のちょうど1年前。合い言葉は「大みそかを過ぎたら受験生！」まずは「冬季総括テスト」が最初の関門になりますよ！

